

令和 5年4月 1日

公益財団法人いしかわ県民文化振興基金

理事長 徳田 博 様

住 所 石川県〇〇市△△町1-1

団 体 名 〇〇大学能楽研究会

代表者職・氏名 部長 石川 太郎

学生の文化活動促進事業助成金交付申請書

学生の文化活動促進事業助成金について、次のとおり関係書類を添えて申請いたします。

記

事業名	〇〇大学能楽研究会「いしかわ百万石文化祭2023」応援事業特別講演				
事業実施期間	着手	令和	5年	5月	1日
	完了	令和	5年	9月	30日
事業費総額	400,000円				
交付申請額	150,000円				

<添付書類>

事業実施計画書（別紙1）

収支予算書（別紙2）

その他

別紙 1 (別記様式第 1 号関係)

事業実施計画書

事業名	〇〇大学能楽研究会「いしかわ百万石文化祭2023」応援事業特別講演	
主催者	〇〇大学能楽研究会	
想定する共同者等	〇〇市能楽研究会	
事業実施背景	毎年、3月と9月の年2回能楽堂で能の発表会を定期的に行っています。そこで実施する演目を選定する中で、演者の人数がたくさん必要で費用が多くかかるという理由で諦めていた演目がいくつかある。今回の助成金を活用し、普段実施できていない演目を特別版という名目で定期講演会で発表したいと考えている。	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年9月に能楽堂で開催している定期講演会を「いしかわ百万石文化祭2023」応援事業特別講演として実施。 ・ 演目は〇〇を実施予定(〇〇は予算や演者の人数の問題から通常では開催が困難な演目) ・ 〇〇大学能楽研究会だけでは演者が足りないため〇〇市能楽研究会にも協力をしてもらい披露する予定 ・ 特別講演のため、監修を〇〇氏に依頼予定 ・ 入場料は一人当たり500円を想定。 ・ 集客目標は250人 ・ 集客目標を達成するためにSNSを活用した情報発信や大学の友人への声掛けなどに力を入れたいと考えている 	
スケジュール	時期	内容
	5月	演目の確定、演者や道具の手配に関する計画策定 協賛企業の募集開始
	6月	道具等の手配、会場の予約 練習開始
	7月	SNSなどでの広報活動開始
	9月	事業の本番
事業終了後の展望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共同した〇〇市能楽研究会との連携を深めお互いの事業での交流が出来るようにしたい。 ・ 今回の事業を通じて新たな協賛企業を探し見つけることで、助成金がなくても資金を調達できる体制を作る。 ・ もし新たな協賛企業が見つからなかった場合も、協賛企業を見つける際のノウハウはたまるため、後輩に引継ぎ、力強い組織作りを目指すうえでのステップとしたい。 	

注) 詳細な事業計画がある場合は、別に添付すること。

収支予算書

(単位:円)

収入の部		
項目	内 訳	予 算 額
助成金	いしかわ県民文化振興基金	150,000
小 計 (イ)		150,000
入場収入等	[入場料]	125,000
	[共催者負担金]	20,000
	[寄付金、協賛金]	30,000
	[プログラム等売上]	
	[参加・出品費]	
	[広告料・その他]	30,000
小 計 (ロ)		205,000
自己負担額 (ハ)	[自己負担額]	45,000
総 額 (イ+ロ+ハ)		400,000

支出の部		
項目	内 訳	予 算 額
助成対象経費	出演・音楽・文芸費	演出料 1 式 125,000
	舞台・会場・設営費	大道具費 1 式 50,000
		小道具費 1 式 30,000
		メイク費 1 式 20,000
		機材借費 1 式 30,000
	会場費 100,000	
賃金・宣伝費	入場券印刷費 1 式 5,000	
	感染症対策費 5,000	
その他		
小 計 (A)		365,000
助成対象外経費	電話代 5,000	
	旅費 30,000	
小 計 (B)		35,000
総 額 (A+B)		400,000